

JR 堺市駅に アルフォンス・ミュシャの世界が登場



堺 アルフォンス・ミュシャ館

JR堺市駅から約250m

堺区田出井町1-2-200 ベルマージュ堺式番館

☎222-5533 FAX222-6833

観覧料 一般510円、高校・大学生310円、小・中学生100円

休館日 月曜日 ※新型コロナウイルス感染症の感染状況により休館となる場合があります。

開館時間 9時30分～17時15分

堺 アルフォンス・ミュシャ館は、9月26日～10月31日の間、JR堺市駅全体をミュシャアートで装飾し、ミュシャの世界観を駅利用の方々や堺市内外の方々に味わっていただけます。

アルフォンス・ミュシャは、1860年チェコ生まれでアール・ヌーヴォーを代表する世界的に人気の高い芸術家です。

同館の最寄り駅・JR堺市駅と協働で、ミュシャの魅力をもっと多くの人に知ってもらうため、駅全体をミュシャアートで装飾。改札口の床には、ミュシャ館への誘導案内ステッカーを設置しました。

JRのMaaSアプリ「WESTER」では、ミュシャ館の入館割引特典を導入予定。

駅に降り立った時から、華麗なミュシャの世界観が広がっていますので、ぜひこの秋はJR堺市駅経由で堺 アルフォンス・ミュシャ館に行ってみませんか。



駅員とミュシャ館学芸員

チェコフェスティバル in 関西

内容 人気のあるチェコの伝統音楽、文化、食のほか、人形劇などをお楽しみいただけます。

日時 10月30日(土)11:00～20:00

10月31日(日)11:00～19:00

場所 アゴーラリージェンシー大阪堺(堺駅前)1階ポルトラス広場

入場無料

¥ 関西堺・チェコ国際交流協会
(☎263-8558)

国際課
(☎222-7343 FAX228-7900)



さがいつこ

ちがいを高めあつていく

さつき野学園 6年
斉藤帆希(さいとう ほまれ)

私は、差別や偏見が起こる原因には、差別されている人たちのことを分かっていなくたり、自分にとって許せないことがあったりするなどの気持ちの問題があると思う。自分とはちがうところがあったりすると、それを許せなかったりすることがある。

ハンセン病の動画を見た。ハンセン病は、人にうつらない病気だが、昔は国の誤りで隔離され、療養所に入れられていた。その影響で、人々に「ハンセン病はおそろしい。」という印象をあたえた。そして、ハンセン病元患者は、ホテルに宿泊を断られたり、中傷がおさまらなかつたり、いろいろな差別を受けていたことが分かった。私は、ハンセン病の動画を見て、少し悲しい気持ちになった。なぜなら、今でも差別や偏見に苦しんでいる人がいることを知らなかつたからだ。

私は、差別や偏見をなくすために、正しい情報を得て、一人ひとりのちがいを知ったうえで、それを高め合っていくことがとても大切だと考える。いつまでもちがいを許せなかつたら、社会として発展していかないと思う。一人の人間として、そのちがいを一つの個性として見るべきだと思う。これからは、お互いの個性を分かち合える社会になつてほしい。

